

# 「#星は見ているを語りつぐ」

私たちの「#星は見ているを語りつぐ」活動が、  
学校や地域での平和教育のお役に立てると嬉しいです。

「星は見ている—全滅した広島一中一年生・父母の手記集」の最後の一編、平和の大切さを伝える母親の手記を元に、小川典監督による悲しくも美しいオリジナル映像を制作しました。世界中で紛争が続いている今だからこそ、「平和の大切さ」「日常のかけがえのなさ」を伝えることができればと思い、様々な活動を展開しています。



朗読座主宰 紺野美沙子

活動  
その①

## 各地で朗読会を開催



広島平和記念資料館をはじめ、  
小学校や図書館などでも上演。

活動  
その②

## YouTubeで映像公開中

英語字幕付きバージョンも公開しています。  
どなたでもご覧いただけます。

活動  
その③

## DVDと上演台本を無償提供

教育機関や図書館、朗読サークルなどで上映を  
企画している団体を対象にDVDを無償で提供し  
ています。朗読なしのDVDと台本もありますので、  
皆さまが上演することも可能です。  
詳細は朗読座HPをご覧ください。

活動  
その④

## 絵本「星は見ている」

2023年7月、朗読座版「星は見ている」を  
今人舎より刊行。全文英訳付。

- **文／藤野としえ**  
1945年8月6日、広島市に落とされた原爆の犠牲となった中学一年生、  
藤野博久さんの母。
- **絵／広田郁世**  
富山県射水市在住。日本画家。影絵&人形劇団mao company主宰。  
挿絵、人形制作、影絵の原画制作、舞台美術、演出なども手がける。
- **編／紺野美沙子**  
女優として活躍する傍ら、UNDP親善大使としても活動中。  
2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。横綱審議委員。

